



歯科医・彌勒寺寛之の 視界良好!

こんにちは。宇都宮市中央「みろ歯科」院長彌勒寺です。

前回に引き続きみろ歯科新規開院にまつわる話の続きをしようと思います。

ハイリスクローリターンでお先真っ暗と言われている歯科業界に対して、なぜ私にとってはこんなにやりがいのある仕事、職業はないと思えるのか、理由をお教えします。

まず前提として、一般的に言われる「歯科医院はコンビニの1.5倍もあり過当競争」という話ですが、私の母親は美容師の専門学校の教師で昔から理容美容業界の厳しさは聞かされていて、美容院は全国に約22万軒もあるので、約7万軒の歯科医院が過当競争という話は私には通じません。

そしてここから私がやりがいを感じ、歯科医師になって良かったと思う真髄です。

1. 健康な方が健康を維持する目的で来院されること

歯科医院の診療方針にもよりますが、当院は予防中心の医院のため、最近では患者様ではなく健康者様と呼んだほうが良いと思うくらい、健康な方が健康維持（＝予防）目的で来院されます。なので、ほとんどの方が痛みなく、怖くもなく、むしろ笑い声であふれ笑顔で帰られ、また来ていただけるのでとても楽しく、またご家族やご友人を紹介していただいた時もとてもうれしくやりがいを感じます。

第2回 歯科医院開院に まつわる話②

2. 食べられるようになったと感謝していただけること

歯が失われた場合、インプラントや入れ歯で歯を作るのですが、治療の結果として食べられるようになりました、ありがとう！と感謝していただいたり、さらにご家族の方からもお礼を言われることがあり、そういう時はとてもやりがいを感じうれしく思います。またこれは父からの教えですが、普通は例えばお客さんが大根1本買った場合、売った側（お金をもらった側）がありがとうございますと言うのに対して、医療者は治してくれてありがとうと感謝された上にお金も頂ける恵まれた職業だということを忘れるな、という教えを身をもって日々体感し、感謝しています（ちなみに父は八百屋でも医者でもなく、普通のサラリーマンです）。

3. 実は必要とされる分野は広いこと

日本は高齢化社会に向かっており、生活を豊かなものにしていくためには歯科医療は欠かせません。まずは3度の食事で好きなものをおいしく楽しく食べられること、食べられるものではなく食べたいものを食べることが健康長寿の基本だと思います。また、再生医療、いびき、美容、スポーツ、食育など、歯科医療は大きく広がっています。歯科医師はただ歯を削ってつめるだけのむし歯治療や歯周病の治療だけでなく、ホワイトニングで歯の色を白くしたり、インプラントで本物の歯のようにかめるようにしたりと生活の豊かさをもサポートできるので、個人的にはとても魅力のある職業だと思います。

続きは、また次回に。



～著者プロフィール～

みろ歯科院長（2012年10月1日新規開院） 彌勒寺 寛之（みろくじ ひろゆき）

住 所 宇都宮市中央2-4-8 T E L 0120-814-364 (URL) <http://tda86.com>

所属学会

日本口腔インプラント学会 日本歯科審美学会 日本歯周病学会

日本小児歯科学会 日本ヘルスケア歯科研究会

※学会で得た知識を活かして、個人的に無料相談室を開設しました。

お口のことで疑問に思っていることなどがありましたら、お気軽にご相談下さい。当クリニックのホームページからメールで受け付けています。

（この無料相談室は予告なく終了することがありますので、ご了承下さい。）

